



月報だよりの原稿は毎月 20 日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申し込み下さい。

e-mail で jimuj@geppou.asj.or.jp 宛。

なお、原稿も必ず Fax で 0422-31-5487 までお送り下さい。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目に従ってご投稿下さい。結果は必ずお知らせ下さい。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

国立天文台研究員

国立天文台では、若手研究者に自主的な研究の場を提供し、多くの研究成果を上げることを通じて研究者としての基盤を確立していただくことを主たる目的として、「国立天文台研究員（一般枠およびプロジェクト枠）」を以下の要領により公募いたしますので、奮ってご応募ください。なお、要領には、すべての研究員に共通の事項と、各々の枠で異なる事項がありますので、ご留意ください。また、一般枠とプロジェクト枠との併願、複数のプロジェクト枠への併願は、いずれも可能です。

〈国立天文台研究員公募要領〉

（共通事項）

1. 募集人員 若干名
2. 着任日：平成 21 年 4 月 1 日以降
3. 任期：原則として平成 24 年 3 月末日までの 3 年間。ただし、平成 16 年 4 月以降、既に国立天文台研究員として勤務した期間がある場合は、通算勤務期間が 5 年を超えないように設定されます。
4. 再任：個別事項に述べられている場合を除き、審査の上、1 回に限り、再任が可能。再任後の任期は半年以上 2 年以下。ただし、前項の但し書きが同様に適用されます。
5. 身分・待遇：短時間契約職員として採用され、大学助教相当の時間単価（期末手当等も含む）で週 30 時間の給与および交通費が支給されます。なお、勤

務時間の半分までは、所属する研究部・プロジェクト・センター等の長と相談のうえで、所属プロジェクト等の業務を行う義務があります。

6. 応募資格：博士の学位を取得した者または平成 21 年 3 月 31 日までに取得見込みの者。なお、平成 21 年 9 月 30 日までに取得見込みの者は、その旨を記載のこと。
7. 提出書類：応募書類は返却しませんので、写して構いません。(1) 履歴書、(2) 研究歴、(3) 研究論文リスト（査読論文と、その他を区別し、共著論文の場合は著者名をすべて明記すること）、(4) 主要論文の写し（3 編以内）、(5) 研究計画書、(6) 推薦書（ある場合のみ添付）
8. 応募締切：平成 21 年 1 月 8 日（木）必着

（個別事項）

1. 一般枠

募集分野・職務内容：国立天文台のすべての分野（詳細は国立天文台のホームページを参照のこと）において、優れた研究成果を上げことを期待します。なお、研究計画書に希望の分野・勤務地を明記してください。また、併願の場合は、それぞれの研究計画書を用意してください。

応募上の注意：封筒の表に「国立天文台研究員（一般枠）応募書類在中（〇〇分野）」と朱書きし、郵送の場合は配達記録で送付すること。分野は、たとえば、光赤外、電波、理論、太陽、VLBI、惑星科学など、国立天文台の研究分野を参考に、各自、適当な分野を指定してください。複数指定することも可能です。

提出先：〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台長 観山正見

問合せ先：〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台副台長（総務担当） 桜井 隆

Tel: 0422-34-3936

e-mail: sakurai.takashi@nao.ac.jp

2. プロジェクト枠

○ハワイ観測所

募集分野・職務内容：ハワイ観測所では、すばる望遠

鏡による共同利用を推進し、また将来へ向けての開発を進めている。本プロジェクトでは、自身の研究を積極的に進めるとともに、本プロジェクトの共同利用を推進する研究員を募集する。その主な業務は、すばる望遠鏡による共同利用の支援、すばるに関する広報活動、計算機運用支援、各種研究会やユーザーズミーティングの世話人等である。着任後の職務はこれらの中から担当することになるので、特に希望や得意とする業務があれば研究計画書の中で記述すること。また過去に類似の業務の経験がある場合は、研究歴の最後に付記すること。

勤務地：東京都三鷹市

ただし、ハワイ観測所（米国ハワイ州ヒロ市）への長期（3カ月以内）出張による業務も複数回ありうる。

応募上の注意：封筒の表に「国立天文台研究員（ハワイ観測所枠）応募書類在中」と朱書し、郵送の場合は配達記録で送付すること。

提出先・問合せ先：〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台ハワイ観測所（三鷹）野口邦男
Tel: 0422-34-3519

e-mail: kunio.noguchi@nao.ac.jp

○野辺山宇宙電波観測所（ASTE を含む）

募集分野・職務内容：野辺山宇宙電波観測所の 45 m 電波望遠鏡または ASTE（アタカマ・サブミリ波望遠鏡実験）の技術開発、観測運用または関連装置開発などを行いながら、自身の観測的または開発的研究を推進する若手研究者を求めます。特に、45 m 鏡の新観測システム（新世代の受信機や分光計や、解析ソフト）の開発や、ASTE 用の連続波カメラやサブミリ波受信機の開発、またホログラフィー等による 45 m 鏡や ASTE の観測性能向上が重点課題です。希望する業務があれば、関連するこれまでの開発研究の経験とともに研究計画書に記述してください。勤務時間のおよそ半分は観測運用や装置開発などの業務を行う義務を負います。なお、研究計画書には、携わる観測装置を明記するとともに、携わる観測装置を併願する場合は、それぞれの計画書を提出すること。

勤務地：長野県南佐久郡南牧村野辺山（ただし、チリへの長期出張もありうる）。

応募上の注意：封筒の表に「国立天文台研究員（野辺山宇宙電波観測所枠）応募書類在中」と朱書し、郵送の場合は配達記録で送付とすること。

提出先・問合せ先：〒384-1305 長野県南佐久郡南牧村野辺山

国立天文台野辺山宇宙電波観測所長 川辺良平

Tel: 0267-98-4400

e-mail: ryo.kawabe@nao.ac.jp

○野辺山太陽電波観測所

募集分野・職務内容：野辺山太陽電波観測所では、電波ヘリオグラフとマイクロ波帯の強度偏波計群による太陽観測を行い、これらのデータと衛星や地上観測のデータを併せた多波長データ解析によって、太陽活動特にフレアにおける粒子加速の研究を行っている。また、取得したデータを公開し、国内外の研究者の共同利用に供している。本研究員は観測に参加するとともに、共同利用のためのソフトウェア開発、データ整理、および外部ユーザーへのサービスにあたる。また、電波データを用いた太陽活動の研究に携わる。

勤務地：長野県南佐久郡南牧村野辺山

応募上の注意：封筒の表に「国立天文台研究員（野辺山太陽電波観測所枠）応募書類在中」と朱書し、郵送の場合は配達記録で送付すること。

提出先・問合せ先：〒384-1305 長野県南佐久郡南牧村野辺山 462-2

国立天文台野辺山太陽電波観測所長 柴崎清登

Tel: 0267-98-4488

e-mail: shibasaki@nro.nao.ac.jp

○水沢 VERA 観測所

募集分野・職務内容：国立天文台水沢 VERA 観測所では、2000 年度より日本国内 4 カ所（岩手県奥州市、鹿児島県薩摩川内市、東京都小笠原村、沖縄県石垣市）に口径 20 m の電波望遠鏡を設置し、2 ビーム VLBI 観測により大気の影響を取り除いた高精度位置天文観測（VERA 計画）を行っています。これにより、銀河系全域のメーザー天体について年周視差を計測し、銀河系の構造や運動を明らかにするプロジェクトを推進しています。また同時に、星形成領域や晩期型星の周囲のガスの運動状態を 3 次元的に明らかにし、それらの構造と進化を明らかにすることや、世界最高精度の精密測地観測による地球物理学・測地学研究を併せて推進しています。また、VERA 計画の 4 局を中核として、日本国内において 10 局の VLBI 観測網を構築し、主に AGN ジェットの観測研究（大学連携 VLBI 観測網プロジェクト）、およびこれらの一部を光ファイバー網で結合し、超高感度の VLBI 観測網を実現し、新たな VLBI 観測を展開する研究（光結合 VLBI プロジェクト）を推進しています。さらに韓国 VLBI 観測網と共同で高

精度の位相補償 VLBI 観測の試験を開始しています。これらの研究プロジェクトに参画し、システムの構築・精度評価および観測方法などの検討を行い、研究を推進する若手研究者を求めます。

勤務地：東京都三鷹市もしくは岩手県奥州市
採用後の研究・勤務内容によって定める。

応募上の注意：封筒の表に「国立天文台研究員（水沢 VERA 観測所枠）応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は配達記録で送付すること。

提出先・問合せ先：〒023-0861 岩手県奥州市水沢区
星が丘町 2-12

国立天文台水沢 VERA 観測所長 小林秀行

Tel: 0197-22-7128(水沢) 0422-34-3914(三鷹)

e-mail: hideyuki.kobayashi@nao.ac.jp

○天文シミュレーションプロジェクト

募集分野・職務内容：天文シミュレーションプロジェクトでは、Cray XT4, NEC SX-9, GRAPE 等のスーパーコンピュータシステムの共同利用を推進し、また将来へ向けての研究開発（例えば、天の川創成プロジェクト、専用計算機開発など）を進めています。本プロジェクトでは、共同利用と研究開発を推進する研究員を募集します。その主な業務は、以下のとおりです。

- (1) 共同利用計算機の運用と環境向上のための研究開発
- (2) 大規模シミュレーションによる研究推進
勤務時間のおよそ半分を上限として、これらの業務に従事していただくこととなります。

勤務地：東京都三鷹市

応募上の注意：封筒の表に「国立天文台研究員（天文シミュレーションプロジェクト枠）応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は配達記録で送付すること。問合せを行う場合には「国立天文台研究員（天文シミュレーションプロジェクト枠）応募の件」という旨を冒頭に明記すること。

提出先：〒181-8588 三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台天文シミュレーションプロジェクト
牧野淳一郎

問合せ先：国立天文台天文シミュレーションプロジェクト 伊藤孝士

e-mail: ito.t@nao.ac.jp

Fax: 0422-34-3840

○ひので科学プロジェクト

募集分野・職務内容：ひので科学プロジェクトでは、太陽観測衛星「ひので」の3望遠鏡（SOT, XRT,

EIS) の科学運用（観測）およびデータ解析を推進し、次期太陽観測衛星の計画立案に積極的に参加する研究員を求めます。

勤務地：東京都三鷹市

応募上の注意：封筒の表に「国立天文台研究員（ひので科学プロジェクト枠）応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は配達記録で送付すること。

提出先・問合せ先：〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台ひので科学プロジェクト長 常田佐久

Tel: 0422-34-3720

e-mail: saku.tsuneta@nao.ac.jp

○RISE 月探査プロジェクト

募集分野・職務内容：RISE 月探査プロジェクトでは、2007年に打ち上げられ2009年まで運用予定の月探査衛星かぐや（SELENE）において、リレー衛星、VLBI 衛星、レーザ高度計による、月の重力・地形の高精度観測を行っています。また、次期月探査計画など将来の月惑星探査に備えた研究・機器基礎開発も行っています。本プロジェクトでは、かぐや衛星の VLBI 観測データの相関処理、重力場および地形のデータ解析、月重力場・地形データの一般公開と共同利用体制の構築とサポート、および将来月惑星探査の研究・開発を推進する研究員を募集します。

勤務地：岩手県奥州市もしくは東京都三鷹市

応募上の注意：封筒の表に「国立天文台研究員（RISE 月探査プロジェクト枠）応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は配達記録で送付すること。

提出先・問合せ先：〒023-0861 岩手県奥州市水沢区
星が丘町 2-12

国立天文台 RISE 月探査プロジェクト長

佐々木 晶

Tel: 0197-22-7139

e-mail: sho@miz.nao.ac.jp

http://risewww.mtk.nao.ac.jp/

○ALMA 推進室

募集分野・職務内容：ALMA 推進室では、以下の分野*を担当する研究員（若干名）を募集します。勤務時間のおよそ半分は開発やプロジェクト推進などの業務を行っていただきます。

* 二つまたは三つの分野を担当していただくことを想定

(A) 三鷹に整備予定の東アジア ALMA 地域センター (ARC) においてユーザー向け各種ソフ

トウェアの導入・テスト・マニュアル整備を行う。

(B) チリの ALMA サイトでの科学的な立ち上げ試験 (Commissioning & Science Verification) に、出張ベースで参加する。

(C) 日本や台湾などの東アジア地域研究者と共同で、ALMA に向けたサイエンスプロジェクトの立案、準備を行う。

(D) 日本が担当する ACA (アタカマコンパクトアレイ) の較正法や ACA を用いたイメージング法の研究開発を行う。その目的のためにサブミリ波干渉計 (SMA) などを用いて実験を行う可能性もある。

勤務地: 東京都三鷹市 (ただし、チリ、欧州、北米、台湾等に出張の可能性があります。)

応募上の注意: 封筒の表に「国立天文台研究員(ALMA 推進室棟) 応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は配達記録で送付すること。

提出先・問合せ先: 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台 ALMA 推進室長 立松健一

Tel: 0422-34-3815

e-mail: k.tatematsu@nao.ac.jp

○重力波プロジェクト推進室

募集分野・職務内容: 国立天文台重力波プロジェクト推進室では、TAMA300 の高性能化に向けた開発研究や地上・スペース双方の将来計画のための基礎実験など、重力波検出のための開発研究に参加する若手研究者を求めます。勤務時間のおよそ半分はプロジェクトとしての開発研究や院生等の指導・実験補助、プロジェクト推進などの業務を行う義務を負っていただきます。

勤務地: 東京都三鷹市

応募上の注意: 封筒の表に「国立天文台研究員(重力波プロジェクト推進室棟) 応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は配達記録で送付すること。

提出先・問合せ先: 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台重力波プロジェクト推進室長 藤本真克

Tel: 0422-34-3622

e-mail: fujimoto.masa-katsu@nao.ac.jp

○VSOP-2 推進室

募集分野・職務内容: 国立天文台 VSOP-2 推進室では、宇宙科学研究本部と協力して次期スペース VLBI 計画である VSOP-2 計画を推進しており、2012 年度末に打上げ予定です。衛星 (Astro-G) は宇宙科学研

究本部を中心に製作しています。本計画では超高分解能で活動銀河中心核の巨大ブラックホール近傍の降着円盤、相対論的ジェット加速領域などの直接撮像を行い、これらの物理状態・過程の解明を目指しています。そのために衛星観測系の設計・製作をはじめ、科学検討や、地上 VLBI 観測網や観測システムの検討・整備、関連器製作などを、国内外の関係者と協力して推進しています。この VSOP-2 計画に参画し、本計画を強力に進める意欲的な若手研究者を募集します。

勤務地: 東京都三鷹市

応募上の注意: 封筒の表に「国立天文台研究員(VSOP-2 推進室棟) 応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は配達記録で送付すること。

提出先・問合せ先: 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台 VSOP-2 推進室長 井上 允

Tel: 0422-34-3940

e-mail: inoue@nro.nao.ac.jp

URL: <http://vsop.mtk.nao.ac.jp/>

○天文データセンター

募集分野・職務内容: 国立天文台天文データセンター (ADC) では、以下の 2 分野について、研究員を募集します。なお、応募の際は研究計画書に希望の分野 (A, B) を明記すること。

(A) JVO (<http://jvo.nao.ac.jp/>) の開発

ADC では、その研究活動の一環として、世界中の天文データや解析資源へのシームレスなアクセスを通じて多波長大量データを活用する天文学研究を推進するためのヴァーチャル天文台 (JVO) 構築を進めています。ヴァーチャル天文台 (VO) へのアクセスも含めた天文学研究を推進しつつ、JVO システムのさらなる機能向上に主体的に貢献する研究員を求めます。応募者が進めたい天文研究の分野は問いません。

(B) Hyper Suprime Cam のデータ解析ソフトウェアの開発

ADC では、すばる望遠鏡次期広視野カメラである Hyper Suprime Cam のデータ解析ソフトウェアの開発を進めています。このグループに所属しグループメンバーと協力しながら開発、運用に向けたさまざまな試験を行い、解析パイプラインシステムを立ち上げ、観測データの品質評価や較正などに取組む意欲をもった若手研究者を求めます。

勤務地: 東京都三鷹市

応募上の注意: 封筒の表に「国立天文台研究員(天文

データセンター枠) 応募書類在中」と朱書し、郵送の場合は配達記録で送付すること。

提出先・問合せ先: 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台天文データセンター長 水本好彦
Tel: 0422-34-3760
e-mail: mizumoto.y@nao.ac.jp

○先端技術センター

先端技術センターでは、主に可視光・赤外線天文学および電波天文学分野での開発研究を行っています。センターで現在実施されているプロジェクトのみならず、将来必須となる基礎技術の開発研究を行う研究員を募集します。なお、開発的研究のみならず、それと関連する観測的研究を併せて行うことも可能です。募集分野:

A. 可視光赤外線天文学分野

光赤外グループでは、すばる望遠鏡用次世代観測装置の開発を行っています。さらに、今後共通の基盤技術(検出器制御技術、冷却光学機械系設計製作等)の蓄積を図り、光赤外コミュニティの装置開発を援助できる体制作りを目指しています。自らの天文学研究のテーマをもち、それを達成するために新しい技術開発を行う意欲のある人を求めます。

B. ALMA バンド 10

ALMA バンド 10 (787-950 GHz) 受信機の開発を進めています。テラヘルツ帯における SIS ミキサーや入力光学系などの要素技術の開発を意欲的に進める若手研究員を求めます。勤務時間のおよそ半分はバンド 10 受信機の研究開発に従事する義務を負っていただきます。

C. 電波天文学分野

電波グループでは、次世代の超伝導イメージングアレイ検出器の開発を行っています。遠赤外線からミリ波・サブミリ波領域における超伝導検出素子や低温読み出し回路の要素開発や 2 次元アレイの試作開発を行う若手研究者を募集します。天文学の観測的研究について進めていただくことも可能です。

勤務地: 東京都三鷹市

応募上の注意: 封筒の表に「国立天文台研究員(先端技術センター枠) 研究員応募書類在中」と朱書し、郵送の場合は配達記録で送付すること。

提出先: 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台先端技術センター長 常田佐久
問合せ先:

A 国立天文台先端技術センター 宮崎 聡

Tel: 0422-34-3871

e-mail: satoshi@subaru.naoj.org

B 国立天文台先端技術センター 鶴沢佳徳

Tel: 0422-34-3807

e-mail: y.uzawa@nao.ac.jp

C 国立天文台先端技術センター 関本裕太郎

Tel: 0422-34-3982/3784

e-mail: yutaro.sekimoto@nao.ac.jp

○ELT プロジェクト室

募集分野・職務内容: 日米加の国際協力での建設を構想中の TMT (30 m 望遠鏡) 計画に関連して、TMT 用観測装置構想の検討、補償光学の開発、TMT に向けたサイエンスの検討、主鏡セグメントの開発などに積極的に参加する若手研究者を求めます。勤務時間の 50% はプロジェクト関連の業務・検討を行う義務を負っていただきます。国立天文台の ELT プロジェクト室のホームページ: <http://jelt.mtk.nao.ac.jp/>

勤務地: 東京都三鷹市またはハワイ観測所(米国ハワイ州ヒロ市)(ただし、カリフォルニア工科大学、リック天文台、ヴィクトリア天文台への長期出張の可能性あります。)

応募上の注意: 封筒に「国立天文台研究員(ELT プロジェクト枠) 研究員応募書類在中」と朱書し、郵送の場合は配達記録で送付のこと。

提出先・問合せ先: 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台 ELT プロジェクト室 家 正則

Tel: 0422-34-3520

e-mail: m.iye@nao.ac.jp

北海道大学大学院工学研究科助教

1. 助教 1 名
2. (1) 応用物理学専攻
(2) 札幌市
3. フォトニクス, 天文光学, 光波センシング, 先端的光計測
4. 学部において, 応用理工系学科応用物理工学コースの科目を分担, 大学院において, 応用物理学専攻の演習科目を分担
5. (1) 平成 21 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期
(2) 5 年(任期満了後, 審査により 1 回(5 年)の再任可能)
6. 着任時において博士の学位または Ph.D. を有す

る方.

7. (1)~(3)については所定の書式を使用. http://www.eng.hokudai.ac.jp/graduate/data/recruit/resume_at.doc からダウンロードできます). (1) 履歴書, (2) 研究業績, (3) 教育実績, (4) 主要論文3編の写し1部, (5) 採用された場合の研究計画(2,000字程度), (6) 採用された場合の教育に対する抱負(1,000字程度)
8. 平成21年2月27日(金) 必着
9. (1) 〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目
北海道大学工学研究科・総務課(人事担当)
Tel: 011-706-6156
- (2) 〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目
北海道大学大学院工学研究科
応用物理学専攻
助教選考・育成委員会 委員長 馬場直志
Tel: 011-706-6718
e-mail: nbaba@eng.hokudai.ac.jp
10. 詳細は http://yggdrasil.eng.hokudai.ac.jp/download_file/files/qjin/20-14.pdf を必ずご覧ください.

筑波大学数理物質科学研究科 物理学専攻研究員

1. 研究員 1名
2. (1) 宇宙観測分野
(2) 茨城県つくば市
3. 宇宙電波観測
4. 主としてつくば32mアンテナ(20GHz帯)を用いた銀河・銀河系の観測的研究. 装置開発を含む.
5. (1) 平成21年4月1日
(2) 年度契約. 平成25年3月31日まで更新可.
6. 博士の学位を有する者又は平成21年3月31日までに取得見込みの者
7. ○履歴書, ○業績リスト(査読論文とそれ以外を区別), ○主要論文の写し, ○これまでの研究の概要, ○今後の研究計画と抱負
8. 2009年1月8日(木) 必着
9. (1) 〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学数理物質科学研究科物理学専攻
中井直正
- (2) 同上 Tel: 029-853-4281
e-mail: nakai@physics.px.tsukuba.ac.jp
10. 封筒に「宇宙観測分野研究員応募書類在中」と書し, 簡易書留にて送付.
11. 科学研究費補助金による雇用.

人事公募結果

1. 掲載号
2. 結果(前所属)
3. 着任時期

京都大学大学院理学研究科物理学・ 宇宙物理学専攻 助教

1. 2008年5月(第101巻5号)
2. 瀬戸直樹氏(国立天文台研究員)
3. 2008年10月1日

研究助成

第50回藤原賞受賞候補者ご推薦依頼

事業の概要

わが国に国籍を有し, 現在活躍中で科学技術の発展に卓越し, 貢献した科学者を顕彰し, 副賞を含め, 記念品を贈呈しております. その受賞候補者を募集いたします.

1. 対象分野: 自然科学の全分野
2. 賞の内容: 年2件賞状, 賞牌(金メダル), 副賞(各1千万円)
3. 推薦要項書提出締切日: 2009年1月31日(土)
藤原科学財団必着
4. 申請書提出先・連絡先: 〒104-0061 東京都中央区銀座3-7-12 財団法人藤原科学財団
Tel: 03-3561-7736 Fax: 03-3561-7860
5. 藤原科学財団ホームページ:
<http://www.fujizai.or.jp>
ホームページに募集要項書が掲載されております.

第40回(平成21年度)

三菱財団自然科学研究助成応募要領

1. 助成の趣旨
自然科学のすべての分野にかかわる, すぐれた独創的な研究を助成の対象といたします. さらに複数の分野にまたがる新しい現象を模索する実験・理論や, 環境問題の基礎的研究も対象といたします.
2. 助成の概要
助成金額や助成金は下記ホームページを参照してください.

3. 応募方法

「助成申込書」の作成

“申込書の内容・書式”は、当財団インターネットホームページ上にて“財団概要”、“助成応募要領”等共々、これをご参照下さい。

URL: <http://www.mitsubishi-zaidan.jp>

4. 応募資格・助成期間・選考方法・結果通知等々については上記ホームページを参照下さい。

財団法人 三菱財団事務局

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-3-1 (三菱商事ビル 21 階)

Tel: 03-3214-5754 Fax: 03-3215-7168

〈応募期間〉

平成 21 年 1 月 5 日 (月)～平成 21 年 2 月 2 日 (月)
(期限内に必着のこと)

研究会・集案案内

銀河学校 2009 参加者募集

東京大学木曾観測所では、高校生を対象にした体験実習セミナー“銀河学校”を毎年春に開催しています。“銀河学校”では、木曾観測所の誇る 105 cm 望遠鏡を用いて天体の観測を行うほか、得られたデータを解析することで天文研究を体験することができます。宇宙や科学に興味をもつ高校生のみなさんの参加をお待ちしております！

主 催：銀河学校実行委員会

日 時：2009 年 3 月 28 日 (土)～31 日 (火)
(3 泊 4 日)

場 所：長野県木曾郡木曾町三岳 10762-30 東京大学
木曾観測所

対 象：高校生 30 名程度 (新高校生を含む)

参加費用：6,500 円 (食事代、傷害保険料を含む)

応募方法：以下の内容を明記した書類を木曾観測所までお送りください。

住所・氏名・生年月日・性別・連絡先・学校名・学年

課題作文 (800 字以内)

作文のテーマ：「105 cm シュミット望遠鏡で研究したい天体とその理由」

応募締切：2009 年 2 月 19 日 (木) 必着

宛 先：〒397-0101 長野県木曾郡木曾町三岳
10762-30

東京大学木曾観測所 銀河学校実行委員会係
詳しくは下記のホームページをご参照ください。

<http://www.ioa.s.u-tokyo.ac.jp/kisohp/OUTREACH/GS>

応募者多数の場合は、作文による選考を行います。結果は、3 月初旬に応募者全員に可否の通知をいたします。

※『銀河学校 2009』は、「子どもゆめ基金」の助成金と「NPO サイエンスステーション」の協力を受けて開催されます。

日本放射光学会創立 20 周年記念 シンポジウム・式典

開催日時：平成 21 年 1 月 10 日 (土) 13:30～16:40

場 所：東京大学本郷キャンパス安田講堂

主 催：日本放射光学会

共 催：理化学研究所播磨研究所、高輝度光科学研究センター、高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所放射光実験施設、自然科学研究機構分子科学研究所 UVSOR、東京大学放射光連携研究機構

後 援：文部科学省、合同シンポジウム組織委員会、日本化学会、日本加速器学会、日本金属学会、日本結晶成長学会、日本鉱物科学会、日本生化学会、日本生物物理学会、日本天文学会、日本表面科学会、日本分析化学会、電気学会、触媒学会、電子情報通信学会、プラズマ・核融合学会、レーザー学会、原子衝突研究協会、日本真空協会、日本セラミックス協会、日本物理学会、応用物理学会、日本分光学会、日本放射線化学会、高分子学会、日本放射線影響学会、日本原子力学会、日本結晶学会

参加申込：<http://www.jsrr.jp/20symposium/>

2009 年第 34 回光学シンポジウム講演募集 「光学システム・光学素子の設計、製作、評価を中心として」

光学シンポジウムは、日本光学会会員の皆様が日頃の研究、開発の成果を発表し、討論する場として、毎年開催されています。次回も下記の要領で第 34 回光学シンポジウムを開催いたします。多数の皆様の積極的な応募をお願いいたします。

期 日：2009 年 7 月 2 日 (木)、3 日 (金)

場 所：東京大学 生産技術研究所 An 棟 コンベンションホール 東京都目黒区駒場 4-6-1

主 催：日本光学会 (応用物理学会)

協賛 (予定)：日本天文学会、日本物理学会、日本分光学会、ほか

応募資格：日本光学会 (入会予定も含む)、応用物理学

会, SPIE, OSK および協賛の学協会会員
応募先・問合せ先: 〒192-8512 東京都八王子市久保
山町 2-3
オリンパス(株) 研究開発本部 大出 寿
Tel: 042-691-8089 Fax: 042-691-7573
e-mail: optsympo34@friend.ocn.ne.jp
光学シンポジウムホームページ: <http://annex.jsap.or.jp/OSJ/meet/symposium/index.shtml>

会 務 案 内

2009 年度内地留学奨学金支給者の決定について (報告)

内地留学奨学金選考委員会 委員長 岡崎 彰

天文月報 2008 年 7 月号で表記の奨学金について募集しましたところ, 1 名の応募がありました。選考委員会で研究計画, 奨学金の用途につきまして詳細に吟味, 検討した結果, 下記の方を奨学金支給者に決定しましたので, ご報告いたします。

記

氏 名: 篠原秀雄
職 業: 高等学校教諭
研究題目: 高校物理を中心とする天文アーカイブの教育利用の研究
受入機関および指導教官: 国立天文台 縣 秀彦
支給金額: 22 万円

そ の 他

第 50 回科学技術映像祭参加作品募集

科学技術に関する優れた映像作品を募集。基礎研究部門では学術的価値のある作品を特に募集しており, 個人制作作品の応募も受け付けている。3 月中旬に内閣総理大臣賞 1 作品, 文部科学大臣賞 14 作品 (以内) を発表, 応募締切 2009 年 1 月 30 日。

- 問合せ先: 科学技術映像祭事務局 (日本科学技術振興財団内)
Tel: 03-3212-8487 Fax: 03-3212-0014
URL: <http://ppd.jsf.or.jp/filmfest>

編集委員会より

バックナンバーのご寄贈

故 小楨孝二郎氏 (1903~1969) のご子息さま小楨清嗣氏より「天文月報」大正 14 年 (1925 年) から昭和 41 年 (1966 年) までのバックナンバー 21 冊製本合本のご寄贈がありました。

天文月報オンラインの ID とパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード vol198 の計 10 文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。

和田桂一(編集長), 浅井 歩, 今西昌俊, 衣笠健三, 齋藤正雄, 寺田幸功, 戸谷友則, 三好 真, 矢野太平, 吉田直紀
平成 20 年 12 月 20 日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-8-8 株式会社 国際文献印刷社
定価 700 円 (本体 667 円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595
日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

©社団法人日本天文学会 2008 年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)